

まちがど ピンナツつ

～手作りの森へまた一歩～

青少年の森 看板設置

11月7日(土)

秋の高空のもと、手作りの看板を片手に森を散策。50人を超える参加者が看板に書いてある名前と実際の木を一つ一つ結び付けていきました。



～みんなでバケツリレー～

とっとり防災フェスタ2009

10月25日(日)

救出訓練や炊き出しサービスなど、白壁土蔵群周辺が防災一色に染まった1日。参加者は、普段ではできない貴重な体験を通して、楽しく真剣に防災を学びました。



～雪による渋滞がなくなる！？～

国道179号上井拡幅事業開通記念式典

11月12日(木)

このたび開通した国道179号の開通記念式典が上井公民館で行われました。関係者をはじめ元地権者など約100人が一緒に開通を祝いました。



～選挙から一夜が明けて～

長谷川市長初登庁

11月2日(月)

3選を果たした長谷川市長。この日は、市職員に出迎えられ、花束の贈呈を受け、初登庁しました。登庁後は、早速通常業務に入りました。





人を差別するような子どもにはなつて欲しくない

親は、子どもがいじめに加わったり、他人を差別し、傷つけていることに気が付いたときには、それが人間として恥ずかしい行いであることを教える責任があります。

その際、理屈であれこれ言うより、子どもを愛していること、素敵な人に育つてほしいこと、弱いものをいじめたり、差別したりするのを見てショックだったこと、人が傷つくのを喜ぶことに怒りを感じたこと、二度として欲しくないことなど、親としての本当の気持ちを伝える努力をしましょう。

また、まず親自身が偏見を持たず、差別をしない、許さないということを、子どもたちに示していくことが大切です。

だれもがよりよく生きようとしている
見えにくい、聞こえにくい、うまく話せない、発達に遅れがある、身体が不自由であるなどの障がいがある子どもたちがいます。

障がいがある子もみんな、よりよく生きたいと願っているのは同じであり「大切な仲間」です。障がいがあっても社会で活躍している人がいることなど、日ごろから家庭の中で話しあつていきましょう。



韓国の冬はやはりオンドル

今年で私は、倉吉に住み始めてから6度目の冬を迎えます。

倉吉は、生まれ育った故郷と環境がよく似ており、温かい人々が多くて、私はそんな倉吉がとても好きになりました。しかし、いまだになじめないものがあります。それは、ここ山陰の冬の寒さです。

韓国の冬は、日中でもよく氷点下になり、風は痛いほど冷たいし、川は凍ってしまいます。それに比べて氷点下にあまりならない山陰の冬を、なぜそんなに寒く感じるのでしょうか。

まず、一つ目の理由は、湿気だと思えます。韓国の冬は全体的に乾燥していて、風さえなければそれほど寒く感じません

が、湿気が多い山陰では、風がなくても何か空気自体が少し湿った感じがし、温度とは別に感じる寒さがあります。

二つ目の理由は、やはり部屋の構造にあると思います。日本の家屋は、古くから暑さ対策を想定し作られてきたので、戸や窓が多く壁が比較的薄いため、部屋の中になると寒く感じます。それに対して、韓国は寒さ対策のため、古くから独特の床暖房システムがあります。それが今月紹介する「オンドル」です。

オンドルの仕組みを紹介します。部屋の隣に一段低く土間を作り、その土間と部屋の間を火を焚く穴(アグンイ)を設けます。もちろん、このアグンイで炊事もできます。アグンイで薪やワラなどを燃料に火を焚いて、その熱気と煙を部屋の床下に作った空洞に通し、部屋の横についている煙突から出す仕組みです。

このオンドルの特徴は、ストーブのように室内で燃料を燃やさないことで、空気が汚れないこと、アグンイで薪などを燃やさなくても、床下にたまった熱でかなり長い間、床の温度が維持できるこ

とです。

しかし、床が壊れると、煙による一酸化炭素中毒の恐れや、長い間熱を残すために燃料を多く消費するなどの問題もあります。

現代では、昔ながらのオンドルを使用している所はほとんどありません。そのかわりに、床下に引いたパイプに、灯油やガス、電気などで沸かした温水を通して、部屋を暖める方法が主流になりました。最近では、温水パイプだけでなく、深夜電力を利用した電気オンドルなどもできました。冬になると、床が少し熱く、家全体が暖かい韓国のオンドル部屋が恋しくなります。

●今月の一言●
オンドルバン チェゴゴ
오нду방 최고!
オンドル部屋最高!



▲ オンドル

若者の定住化に向けて

キラ★リ

No.43

ソナム・ギャツオ さん(写真左)

まきたりか

牧田 立佳 さん(写真右)

(チャレンジショップ
「あきない塾」第8期生)



★お仕事は? — 10月から白壁土蔵群のあきない塾チャレンジショップで、雑貨とチベット式マッサージのお店を始めました。雑貨は主にチベット文化圏を始めとするアジア各国からのちょっと不思議なものを取り扱っています。チベットマッサージでは、チベット医学に基づいたレシピで作られたハーバルオイルを使って、体中のエネルギーラインをマッサージし、心身ともにリラックスさせ、体本来のバランスを取り戻すお手伝いをします。

★趣味は?

ソナム — 人と話するのが大好きです。早く日本語を話せるようになって、いろんな人と話していけるようになりたいです。
牧田 — 本を読んだり、映画を観ること、あと、国内外問わず、旅に出るのが好きです。いろんな人や風景と触れ合っていくことをとても楽しく感じます。今は、お店に寄ってくださる方々にそういう気持ちを味わっていただければいいなあと思っています。

★最近の話題・目標

— お店の Pentog とはチベット語で「役に立つ」「助けになる」という意味で、地元の皆さんのお役に立てるお店になれるようにという思いから名付けました。まだまだ思い描くお店には程遠い状態で、今は周りの方々に助けていただいている状態ですが、チベットのすばらしい文化を倉吉の方々へ伝えながら、少しずつこの町に溶け込み、皆さんのお役に立てるお店になっていければと思っています。

「Pentog(ペント)」雑貨とチベットマッサージの店／東仲町
営業時間：午前10時～午後6時 定休日：水曜日
TEL 090-4278-4239 / E-MAIL: pentog@mail.goo.ne.jp

プロフィール：ソナムさん…昭和48年7月生まれ／O型
牧田さん…昭和51年7月生まれ／B型

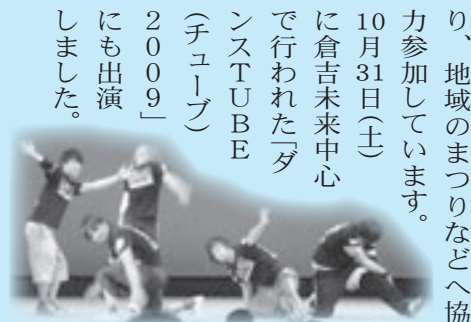
鳥取短期大学

キャンパス
なより 167



とりたんダンス部紹介

今回は、ダンス部をご紹介します。ダンスが大好きな学生たちが集まって、7年前に設立したダンス部は、現在1年生4人、2年生7人の11人(男子5人、女子6人)で活動しています。練習の成果は、体育祭やシグナス祭で披露した



▲「ダンスTUBE 2009」にて

り、地域のまつりなどへ協力参加しています。10月31日(土)に倉吉未来中心で行われたダンスTUBE(チューブ)2009にも出演しました。

▼「ダンスTUBE 2009」にて
この機会にぜひ「とりたん」においでください。
と き…12月25日(金) 27日(日)、1月5日(火) 8日(金) いずれも午前10時～

午後3時(時間内自由参加) ところ…鳥取短期大学キャンパス
★J.R倉吉駅へ短大間の送迎あり。詳しくは、お問い合わせください。
★参加者に、もれなくとりたんオリジナルグッズプレゼント。
※申込・問合せ先…鳥取短期大学 入試広報課 (TEL 26-9171)

／E-MAIL: cygnus@ns.cygnus.ac.jp



お母さんと赤ちゃんのための 育ちの広場

ベビーサインで我が子とコミュニケーション

言葉でのコミュニケーションがまだ上手くとれない子どもと、より良い親子関係を築きたい! そんな人にとても嬉しいお知らせです。

と き：12月16日(水)午前10時30分～11時30分
ところ：子育て総合支援センター「おひさま」
対象：0歳～就学前の子どもと保護者(30組程度)
講師：日置 真理子さん(助産師)

参加料：無料
申込期限：12月12日(土)
※申込・問合せ先：子育て総合支援センター「おひさま」
(TEL/FAX 22-3914)



編集後記

■今年、システム手帳の「予定」欄の横に、「それによって何を、どうしたいのか」「そのために何をしなければならぬのか」という自分なりの展望を書き入れるように心がけました。読み返すと、来年の努力目標がみえてきます(Y.T)
■ヒメムシ、フウ、ホウジ。これらは全てカメムシを方言で呼んだものだそうです。「雪の使者」ともいわれるカメムシ、今年はよく見かける気がします。また、気象庁は暖冬と予報しています。合わせると「雪の多い暖冬」となりますね。さてさて、今年はどんな冬になるのでしょうか(AT)

- 倉吉市の人口 (基本台帳)
24,166人(+23) 男
26,944人(+7) 女
51,110人(+30) 計
20,347世帯(+8)
- 外国人登録者数
104人(-2) 男
192人(-1) 女
296人(-3) 計
249世帯(-1)
(H21.10.31現在)